

製品名: アドレノドキシノウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe85260**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,IP
反応性	ヒト、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウム、0.05% 保護タンパク質、50% グリセロールを含む TBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,IP 1:10-1:20
分子量	Calculated MW: 19 kDa; Observed MW: 14 kDa

抗原情報

遺伝子名	Adrenodoxin
別名	ADX; FDX; LOH11CR1D
遺伝子 ID	2230.0
SwissProt ID	P10109
免疫原	ヒト副腎皮質毒素の合成ペプチド

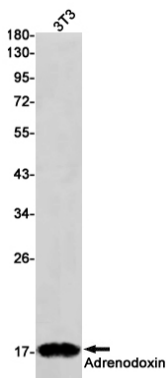
背景

様々なステロイドホルモンの合成に必須である (PubMed:20547883, PubMed:21636783)。ステロイド生成におけるミトコンドリ

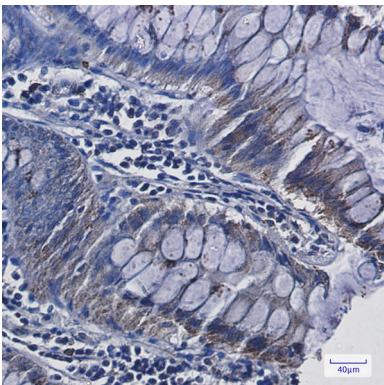
アシトクロム P450 の還元に関する (PubMed:20547883, PubMed:21636783)。副腎皮質ドキシシン還元酵素から、コレステロール側鎖切断を触媒するシトクロム P450 である CYP11A1 へ電子を伝達する (PubMed:20547883, PubMed:21636783)。副腎皮質ドキシシン還元酵素および CYP11A1 と三量体複合体を形成することはなく、両酵素間を往復して電子を伝達する。

研究分野

画像データ



アドレノドキシシン抗体を使用した 3T3 溶解物中のアドレノドキシシンのウエスタン ブロット分析。



副腎皮質ドキシシン抗体を使用したパラフィン包埋ヒト大腸癌の免疫組織化学分析。抗原賦活化には高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用しました。